

答弁指定事項進捗状況調書

| | | | | | |
|--------------------|---|---------------|-------|---|---------|
| 本会議名等 | | 議員名 | 平沼 昌平 | 確認年月日 | R3.9.16 |
| 開催日 | R3.9.14 | 議案名等 | | 認定第1号 令和2年度福島町一般会計歳入歳出決算認定について 【町内会連合会助成費】 | |
| 会議名 | 決算審査特別委員会 | | | | |
| 質問要旨 | <p>コロナ禍が1年以上続いている中、各町内会もだんだん力がなくなってきている感じがする。そういう面を考えた時に、新たに町民のコミュニティとか、その地区のコミュニティを保つためにも何らかの援助なり支援というもの、これはお金以外の何かコロナに関する支援のようなものが町内会には必要ではないのかと思っているが、ご意見を伺いたい。</p> | | | | |
| 答弁要旨 (答弁者：鳴海町長) | <p>町内会活動の鈍化、コミュニティの繋がりの希薄化は私も危惧している。やはりしっかり町内会活動を通じながら、その地区・地区のコミュニティを守っていくことが必要と考えるが、今は町内会の自助努力だけでは維持出来ない時代に入ってきているのかなと感じているので、当然そういったところに行政が手を差し伸べることは、あってしかるべきと思っており、町内会連合会の方々と相談しながら、どういったものが求められるか、どういったものが出来るのか、少し協議も必要ではないかと思う、今日は本当に良い意見を頂いたので、そういったものも含めて今後検討していきたいと思っています。</p> | | | | |
| 対応・進捗状況 | 対応済み (平成 年 月 日) | 対応中 | | 実施不可 | |
| 取り組み状況 | <p>■令和3年11月29日 現在 各町内会の現状を踏まえると、「役員のなり手の確保」、「町内会自体の高齢化による、活動の停滞」、「会員の減少によるコミュニティの維持困難」等の様々な課題があるものと認識しております。 このため町では、「町内会連絡担当職員配置要綱」を制定し町内会活動の支援をすることにより、協働のまちづくりを進めてきたところであります。しかしながら、根本的な課題の解決には各町内会の抱える課題を洗い出すとともに、本要綱の見直しなども必要であると考えます。 今後開催される町内会連合会役員会で、まずは役員の中で課題等について意見交換していただき、その後各町内会の課題の把握に努めながら、課題解決に向けた支援の在り方について町内会連合会と協議を進めてまいります。</p> | | | | |
| 調査を終了する本会議 | | 令和5年度定例会12月会議 | | | |
| その他参考事項 | 追跡内容は上記の1項目としました。 | | | | |